



ついに全線開業！ 相鉄・東急直通線 しゅん功開業式典&開業レポート

2023年3月18日、鉄道・運輸機構（JRTT）が「相鉄・東急直通線」として建設を進めてきた相鉄新横浜線・東急新横浜線の羽沢横浜国大・日吉間約10.0Kmが開業。開業に先立って行われた「しゅん功開業式典」と、開業日当日の様子を取材した。

文・写真：栗原 景（フォトライター）

2人の新横浜駅長の出発合図で一番列車が走り出す

「出発！」
「進行！」

3月18日午前5時08分、新横浜駅4番ホームに、相模鉄道と東急電鉄の2人の駅長による、息の合った喚呼が響きました。“プーン”と電子ホーンが鳴り、相模鉄道21000系 浦和美園行き各停列車が、ゆっくりと動き出します。先頭部には、「祝開業 相鉄・東急新横浜線」の記念ステッカー。列車がトン

ネルの向こうに消えると、ホームでは拍手がわき起こりました。

相鉄・東急新横浜線が、ついに全線開業の日を迎えました。この路線は、都市鉄道等利便増進法に基づく神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線）のひとつで、相鉄・東急直通線として建設が進められた新しい鉄道路線です。今回の開業により、相模鉄道と東急電鉄を軸に、東京メトロ、埼玉高速鉄道、都営地

下鉄、東武鉄道、さらには西武鉄道を含めた7社局14路線による、広大な鉄道ネットワークが完成しまし



相鉄・東急の新横浜駅長の出発合図



3月5日に行われた「相鉄・東急直通線 しゅん功開業式典」

た。所要時間の短縮や乗換回数の減少など、交通の利便性や速達性の向上が期待されています。

大勢の地域関係者が祝福した「しゅん功開業式典」

ここで、いったん時計の針を約2週間前に巻き戻します。3月5日、新横浜駅では開業に先立ち、工事の完了を記念して、「相鉄・東急直通線 しゅん功開業式典」が挙行されました。改札内と地下3階のスペースには紅白幕が飾られ、来賓や多くの関係者が集まり、相鉄・東急直通線の全線開業を祝いました。

式典では、主催者であるJRTTの河内隆 理事長（取材当時）、相模鉄道の千原広司 代表取締役社長、東急電鉄の福田誠一 代表取締役社長が挨拶。河内理事長は「厳しい施

工状況のもとでの建設となりましたが、鉄道構造物として最新の技術を採用するなど創意工夫を重ね、無事に工事を完了することができました。地元の皆様方に末永く愛される存在となっていきたい」と述べました。テープカットとくす玉開披は、相模鉄道のキャラクター「そうにゃん」と東急電鉄のキャラクター「のるん」も参加し、くす玉からは「祝 相鉄・東急直通線 しゅん功開業」の垂れ幕が現れました。

式典会場は地下4階の4番ホームに移り、JRTTの職員から相模鉄道、東急電鉄それぞれの運転士と車掌、そして2社共同管理となる新横浜駅の2人の駅長へ、花束が贈呈されました。その後、式典招待者やメディア関係者を乗せた相鉄20000系の試運転列車が、2人の駅長の発

車合図によって新綱島駅へ向けてスムーズに走り出した……と思う間もなく、わずか4分で新綱島駅に到着。到着後は各車両の乗客ごとに駅構内の見学会が行われ、東急5050系の試運転列車で新横浜駅に戻って、「相鉄・東急直通線 しゅん功開業式典」は滞りなく終了しました。



挨拶するJRTT 河内理事長（取材当時）



出発を待つ相鉄 21000 系車両

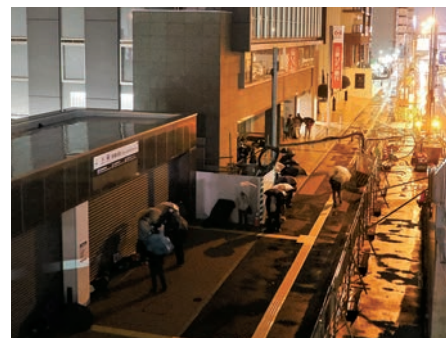
横浜市営地下鉄の 改札口前に現れた新横浜駅

それから約2週間後の3月18日。相鉄・東急直通線は、相鉄新横浜線と東急新横浜線として、いよいよ開業の日を迎えました。午前3時、雨が降る中、横浜アリーナ方面の新横浜駅7番出口には、既に一番列車への乗車と開業記念切符の購入を待つ人の列ができています。この日は駅の開場予定時刻の4時30分を待たずに、3時30分に記念切符の購入を希望する人だけ一足先に構内へ案内されました。

4時30分、各出口のシャッターが開き、相鉄・東急新横浜線 新横浜駅が正式にオープンしました。一般のお客様が地下1階コンコース

に続々と集まってきます。

新横浜駅は、横浜市営地下鉄ブルーライン（3号線）の改札通路を南北に挟む形で配置されています。工事中は仮囲いが設置されていましたが、この日初めて囲いが取り除かれ、地下鉄の改札と新横浜線の改札が接続されました。地下鉄の改札は、まさに新横浜線の改札の目の前。数十歩ほど歩くだけで、スムーズな乗り換えが可能です。南北に向かい合った新横浜線の改札は、北側が東急電鉄、南側が相模鉄道の管理で、デザインにも両社の特徴が現れています。東急電鉄側が、ライン照明を基本としたシンプルで明るいデザインであるのに対して、相模鉄道側は、相鉄グループの「デザインブランドアッププロジェクト」に合わせて壁



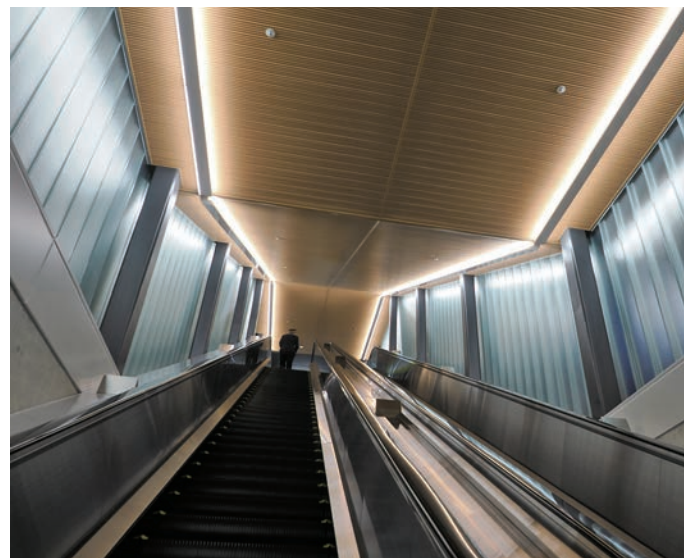
雨の中、新横浜駅の外で開場を待つ人々



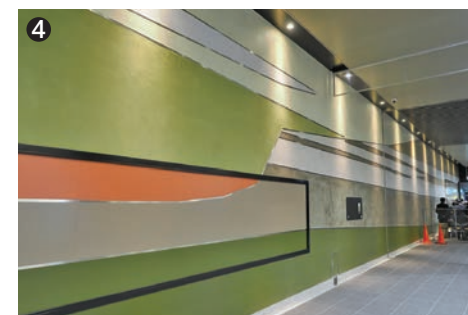
切符を買い求める人々

に本物のレンガなどを使った落ち着いた雰囲気。待ち合わせ時などにも間違えにくく工夫されています。

新横浜駅からの開業一番列車は、4番ホームから発車する5時08分発の浦和美園行き。東急目黒線から東京メトロ南北線に入り、埼玉高速鉄道さいたまスタジアム線まで直通する列車です。栄誉ある一番列車に選ばれたのは、相鉄21000系21102編成。落ち着きあるYOKOHAMA NAVYBLUEに塗装され、高級感のあるフロントグリルを装備した目黒線乗り入れ用の車両です。



新横浜駅南改札付近にある2階へと続くエスカレーター（左）同北改札口（上）



①新横浜駅ホームの東急車両 ②相鉄・東急新横浜線開業を祝うポスター ③駅の利用客を出迎えるようにゃんととのるん ④南改札にある地層をモチーフにしたシンボルウォール ⑤横浜市営地下鉄との連絡通路 ⑥駅構内の案内看板



4時48分、4番ホームで出発式が始まりました。主催者挨拶では、相模鉄道の千原社長が「心待ちにされていた皆様の思いと期待を乗せて、埼玉方面まで走り抜けてほしい」。また、東急電鉄の福田社長は「今日からが本当のスタート。相模鉄道様と力を合わせ、安全安定輸送の確保に努めます」と述べられました。また、来賓として挨拶したJR東日本の河内理事長も「私たちが精魂込めて建設した相鉄・東急直通線が、沿線住民の方々に末永く愛されて地域の発展に寄与することを願います」と述べ、開業を祝いました。

主催者・来賓挨拶に続いて両社の社長から2人の新横浜駅長へ花束が贈呈され、千原社長、福田社長、河内理事長によるテープカットが行われると、いよいよ発車時刻が近づいてきました。一番列車に続々と乗客が乗り込み、ホームも電車を見送

る人で混雑しています。相模鉄道の丸山雄二駅長と東急電鉄の金子進駅長が所定の位置につき、出発合図を行います。

5時08分。ついに、その時がやって来ました。

ホームに発車メロディーが流れ、

扉とホームドアが閉まると、一瞬ホームが静まりかえりました。

「出発!」「進行!」

こうして、一番列車は無事に新横浜駅を発車していきました。5時10分には奥沢発海老名行きの初列車が日吉駅を、5時35分には海老



関係者らの拍手で見送られる一番列車



新横浜駅のコンコースに掲げられた開業を祝う大垂れ幕(左)、記念乗車券を買い求める人たちの行列(上)

名発小川町行き特急が羽沢横浜国大駅をそれぞれ発車。相鉄・東急新横浜線の営業運転が始まりました。

東海道新幹線との連携で 関西も近くなる

一番列車が発車しても、新横浜駅のにぎわいはまだまだ続きます。5時44分に溜池山王からの各駅停車、続いて5時48分に渋谷からの急行が到着すると、キャリーケースなどの大きな荷物を持った乗客が大勢降りてきました。

「東海道新幹線にお乗り換えのお客様は、5A出口へお越しください」駅員が案内を繰り返します。今日

から新横浜駅6時03分発新大阪行き「のぞみ491号」が土曜日と月曜日を中心に運行され、渋谷5時23分発湘南台行き急行や海老名5時14分発特急小川町行きが接続します。特に相鉄線沿線からは、初電に乗っても6時前に新横浜駅に到着することは困難でしたが、新横浜線開業後は余裕をもって到着できるようになり、乗り換えも楽になりました。

JR新横浜駅も、新横浜線開業のお祝いムードに包まれています。駅コンコースには開業を祝う大型の垂れ幕が飾られ、大勢の人が写真を撮っています。改札口では「のぞみ

491号」の記念カードが配られ、ホームでは駅員がお祝いの横断幕を掲げて出発を祝う中、大勢の乗客を乗せた「のぞみ491号」は定刻に新横浜駅を発車していきました。

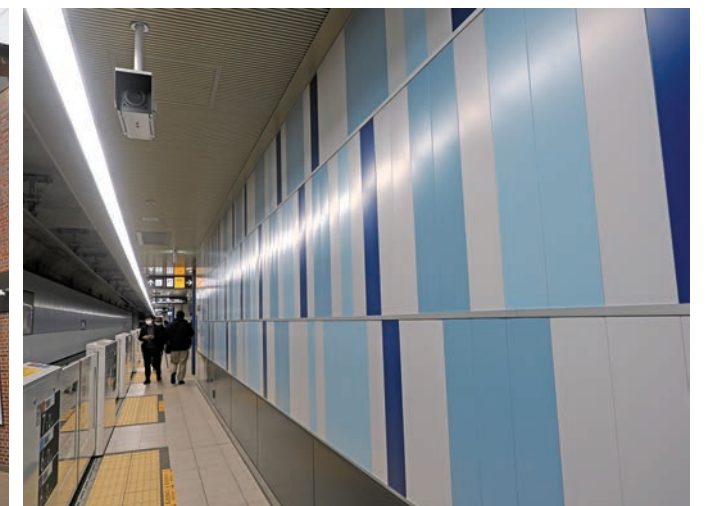
新横浜線の開業によって にぎわいが生まれる

8時を過ぎると、今度は家族連れの姿が増えてきました。開業を記念する「広域ネットワーク拡大記念乗車券7社局セット」の販売には、雨の中長い行列ができ、整理券が配られるほどの人気となりました。

次は新横浜線の電車に乗って、隣の羽沢横浜国大駅へ移動します。以



羽沢横浜国大駅の改札口



鶴見川をイメージした新網島駅のホーム壁

前は路線バスを利用して約20分かかりましたが、今日からはたったの4分。駅前では高層住宅の建設が進んでおり、横浜国大生の利用も増えました。

再び電車に乗って、今度は新網島駅を訪れました。東急東横線網島駅の東側に整備された地下駅で、地下4階のホームは爽やかな水色を基調としたデザイン。これは、すぐ近くを流れる鶴見川をイメージしたものです。地下1階の改札前にあるデザインウォールは、かつて綱島が全国有数の桃の産地だった歴史を表現するもの。時間とともに壁全体の色が変わり、移ろう季節を感じられます。

デザインウォールの前には、地元自治会や関係者など、地域の人々から送られた花が飾られていました。

新網島駅周辺では都市計画による再開発事業が進められており、駅周辺の整備はこれからが本番です。

2006年に、都市鉄道等利便増進法に基づく営業構想として相鉄・東急直通線が国土交通省に申請されてから17年。ついに開業の日を迎えた相鉄・東急新横浜線は、横浜市と神奈川県はもちろん、首都圏の人々の暮らしやビジネスに欠かせない路線として、これから大きく発展していくことでしょう。



新網島駅の駅名標



新網島駅の東急新横浜線改札口



①新横浜駅交通広場で行われたオープニングセレモニーの様子
②今回の開業にあわせて新設された新横浜駅始発「のぞみ491号」新大阪行の発着標
③「のぞみ491号」記念カード



新網島駅地下1階のデザインウォールは、かつて全国有数の産地だった桃の木の木立がモチーフ



Management Message

本年4月1日付で鉄道・運輸機構（JRTT）の理事長を拝命しました藤田耕三でございます。皆様に一言ご挨拶申し上げます。

鉄道・運輸機構は、明日を担う交通ネットワークづくりへの貢献という基本理念に基づき、我が国の経済社会の発展に寄与すべく、整備新幹線をはじめとする鉄道の建設、船舶共有建造を通じた内航船舶の整備に取り組んできました。近年では、地域公共交通の活性化や鉄道を通じた国際貢献等にも活動の場を広げています。

整備新幹線については、現在、北陸新幹線（金沢・敦賀間）と北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に取り組んでいます。このうち北陸新幹線（金沢・敦賀間）については、来春の開業に向けて最終段階の工事を進めています。本年5月には、当区間の総延長約125kmのレールが1本につながりました。これを記念したレール締結式には多くの方にご参加いただくなど、地元の皆様からの大きな期待を感じています。その期待に応えるべく、残る工事を鋭意進めてまいります。

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）においては、本年3月時点で全17本のトンネルのうち、6本の掘削が完了し、5月には倶知安駅高架橋、6月には新小樽（仮称）駅高架

橋の本格的な工事に着手しました。今後とも、沿線地域の皆様のご理解とご協力の下、着実に工事を進めてまいります。

また、鉄道分野の新たな取り組みとして、これまでの鉄道建設で培われたノウハウを活用して、自然災害により被害を受けた鉄道施設の早期復旧を支援するため、本年、鉄道災害調査隊を創設しました。災害時には現地に出向き、被災状況調査をはじめとした復旧支援に取り組んでまいります。

船舶共有建造に関しては、これまでに4,000隻以上の船舶を建造しました。内航海運のグリーン化などの社会的要請に応えるため、二酸化炭素低減化船をはじめとする環境にやさしい船舶の建造など、政策効果の高い船舶の建造を促進してまいります。

当機構は本年10月に、設立20周年の節目を迎えます。私たちの使命である交通ネットワークの整備は、日々の暮らしや活力ある経済活動を支える社会の基盤です。当機構は、社会環境の変化や時代の要請に柔軟かつ機敏に対応しながら、今後とも、この変わらぬ使命を果たしていく所存です。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

理事長
藤田 耕三



日本三大松原の1つ、気比の松原

敦賀駅からバスで15分ほどにある、敦賀湾最奥部に広がる気比の松原は、国の名勝に指定されています。約1万7,000本の赤松、黒松が生い茂り、白砂青松のコントラストが印象的です。海岸沿いは、釣りや美しい景観を楽しむ人々の憩いの場になっています。



屋台営業の敦賀ラーメン。18時頃から深夜まで、国道8号線沿いにズラリと屋台が並ぶ。

COVER PHOTO STORY



市街地にある立体駐車場から見た敦賀駅（西口）の全貌。整備新幹線の駅では最大規模となる高さ約37m。山々の緑と敦賀湾をイメージした駅舎の青が輝き、自然を感じられる駅として存在感を放っている。
（表紙撮影：栗原 景）

2023年7月発行
編集・発行者

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 経営企画部広報戦略課
Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1（横浜アイランドタワー）
TEL: 045-222-9101



JRTT
ウェブサイトはこちら！

Contents

- 01 **Special Feature**
ついに全線開業！ 相鉄・東急直通線
しゅん功開業式典&開業レポート
- 07 **Management Message**
理事長 藤田耕三
- 09 **Working Report**
北陸を代表する交通の要衝が新時代を迎える
伝統文化をちりばめた北陸新幹線敦賀駅
北陸新幹線建設局 敦賀鉄道建築建設所
- 15 **地域を訪ねて**
愛知環状鉄道（愛知県）
- 19 **JRTT TOPICS**
 - 19 北陸新幹線（金沢・敦賀間）
レール締結式を開催
 - 21 ニコニコ超会議 2023
超鉄道×JRTT

●読者アンケートにご協力をお願いします▶



JRTT 公式 SNS

誌面では掲載しきれない、JRTTの最新情報を発信しています！ ぜひご覧ください。



Twitter
公式アカウント



YouTube
公式アカウント



Instagram
公式アカウント



2023年2月から
JRTT公式Instagramをはじめました！

北陸を代表する交通の要衝が新時代を迎える 伝統文化をちりばめた北陸新幹線敦賀駅



いよいよ完成・開業まで1年を切った北陸新幹線 金沢・敦賀間。新しい終着駅となるのが、福井県の敦賀駅だ。古来交通の要衝として栄えた港町に、新幹線の風が吹く。建築工事が最終段階を迎えた敦賀駅取材した。

文・写真：栗原 景（フォトライター）

現場レポート
(YouTube 動画)は
こちらから！



ユリカモメの飛翔を イメージした大屋根

福井県敦賀市は、歴史ある北陸地方の交通の要衝だ。江戸時代には現在の大阪と北海道とを結んだ「北前船」の寄港地として栄え、市街地は、港に近い気比神宮を中心に門前町が発展し、古くから商業のまちとして知られている。

敦賀駅は、新橋・横浜間に鉄道が開業してからわずか10年後の

1882年に開業した歴史ある駅だ。1889年には米原まで全通して東京や大阪と鉄道で結ばれた。1912年には東京からパリ・ロンドンに至る欧亜国際連絡列車の運行が開始されると、大陸への玄関となる国際港として開かれ、多くの人々が敦賀から大陸に渡った。

そんな敦賀駅に、真新しい高架駅が姿を現した。2024年春完成・開業予定の北陸新幹線敦賀駅だ。既に白山総合車両基地・敦賀間115km

のレールがつながり、工事は最終段階に入ろうとしている。

「敦賀駅の駅舎デザインは、『空にうかぶ～自然に囲まれ、港を望む駅



古くから栄えた敦賀港

～』をコンセプトとしています」
駅前駐車場の屋上で駅舎を指さして説明するのは、敦賀鉄道建築建設所の澤口敬司所長だ。岩手県出身の53歳。建築設計のプロとして約30



①敦賀駅東口で進む都市計画工事 ②工事の進捗状況を説明する澤口所長 ③敦賀市の鳥ユリカモメをイメージした駅舎中央部の屋根 ④駅前通りから見た敦賀駅



年のキャリアを持ち、この春、相鉄・東急直通線の開業を見届けて敦賀に着任した。

「この鳥をご存知ですか」
澤口所長が取り出したのは、カモメのような鳥の写真の切り抜きだ。「これは、敦賀市の鳥である“ユリカモメ”です。駅舎の中央部に、斜めに張り出した大屋根がありますね。あれは、このユリカモメが飛翔する姿をイメージしています」

2021年2月から工事が始まった駅舎建設は、22年2月に旅客上家の建設に着手。同年6月には基本構造の建方を完了し、現在はほぼ内装まで仕上がっている。

「現在の進捗状況は95%（2023年5月末現在）で、案内表示関係の工事とライフラインの接続が若干

残っています。最終的にクリーニングをして、9月からは各種検査に入ります」

敦賀鉄道建築建設所は、2019年4月に開所した。敦賀駅の旅客上家をはじめとする各種建物のほか、敦賀車両基地（仮称）や周辺の変電所建物、消雪基地建物などの建築を担当している。現在は、澤口所長のほか所員5名、技術員1名、運転手1名の8名体制。建設主体として、工程管理をはじめとする業務を行う。

現場から出たアイデアが 活かされる

澤口所長の案内で、東口から駅舎に入った。敦賀駅は西口に市街地があり、新幹線の駅が建設されている場所はかつての敦賀機関区の跡地



①コンコース天井意匠 ②緑をアクセントカラーとした東口（山側）エントランス。西口（海側）は青を使用 ③新幹線改札内トイレの意匠

だ。日本海沿いを縦貫する寝台特急「日本海」や貨物列車を牽引した機関車の拠点で、今は新幹線の拠点に生まれ変わろうとしている。

階段で2階乗り換えコンコースに上る。広々とした空間の中央に連絡改札口があり、南側が在来線、北側が新幹線コンコースだ。敦賀港の



コンコースの壁に再現された山車の水引幕の意匠

赤レンガ倉庫にちなみ、一部の壁はレンガ調のデザインで、弧を描いた白い天井には木目調の梁に照明が配置されている。

「天井は、北前船の帆をイメージして、全体に白い膜を張っています。在来線との乗り換えがスムーズになるよう、改札は整備新幹線の駅としては最多となる19通路を用意し、エスカレーターは駅全体で26基、エレベーターは20人乗りの大型タイプを6基確保しました」

柱のうち12本には、中国の故事や唐獅子などを描いたガラス板が展示されている。これは、毎年9月に開催される気比神宮例大祭で巡行する山車の水引幕をモチーフとした

ものだ。

在来線コンコースには待合室があり、木製のかわいいベンチが目を書く。

「港で船に係留するピットをイメージしてデザインしたベンチです。当初これは鉄板で作る予定でした。現場で“木製にしたほうが、柔らかみがあって良いのでは”という声が上がリ、関係各所の了解をとったうえで、県産木材を使用することになりました」

こうした現場の声が活かされる事例は今までもあったという。

「私がかつて担当した上越妙高駅の待合室のベンチは、素材の木をほとんど加工せずに使っています。こ



港で船に係留するピットをイメージした待合室のベンチ



木材をそのまま活かした上越妙高駅の待合室のベンチ



建設所での澤口所長

れも、当初は“木の風合を活かしてきれいに加工・成型する”という仕様でした。ところが、調達された木材があまりにも良かったので、現場から提案して木の曲がり具合もそのまま使用することにしたのです」

上越妙高駅の木製ベンチは、同駅の名物のひとつとなり、今でもSNS等で頻繁に紹介されている。

乗り換えをラクにするための 特急専用ホーム

階段を下りると、在来線特急専用ホームの31～34番線がある。ホームの両側に線路がある島式ホームを2本配置した2面4線で、大阪・名古屋方面から北陸新幹線に接続する特急が発着する。

敦賀駅の新幹線ホームは、従来の在来線ホームからは約200m離れている。在来線ホームからは、跨線

橋による横の移動と、新幹線ホームへの縦の移動があることにより、乗り換えには10分程度を要してしまう。

そこで、乗り換え需要が高い特急については、よりスムーズに乗り換えができるよう、新幹線の直下に在来線特急専用ホームが設けられることとなった。特急から下車した乗客は、エスカレーターやエレベーターでコンコースに昇り、連絡改札口を通過して新幹線ホームに向かう。横の移動がほとんどなくなり、乗り換え所要時間は約4分に短縮された。一方、地域内での利用が多い普通列車と、北陸本線敦賀・大聖寺間の運行を開業後に引き継ぐハピラインふくいの列車は、北陸新幹線開業後も既存の1～7番線に発着する。

新幹線ホームも、在来線特急専用ホームと同様2面4線だ。西口

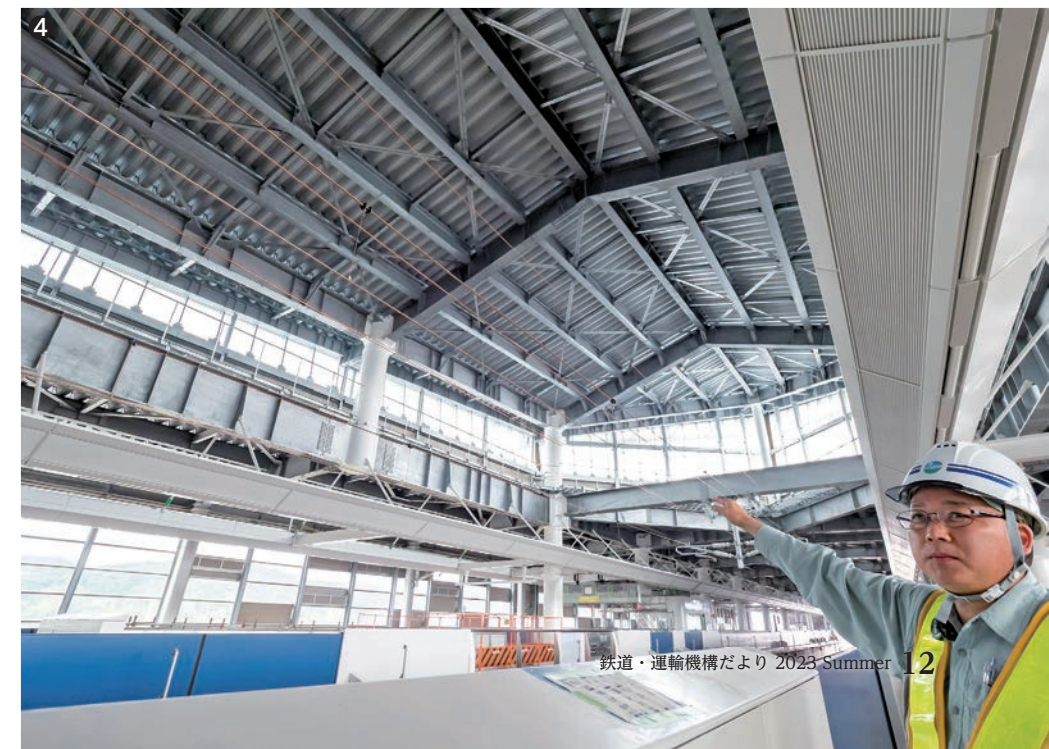
側の11番線のみ行き止まりで、12～14番線は南側の敦賀車両基地につながっている。海側・山側とも列車が発着する部分は窓が大きくとられ、見晴らしが良い。

「敦賀駅新幹線ホームのいちばんの特徴が、ここからの眺めです。視点が高く見通しが利くので、市街地全体と敦賀湾まで見渡すことができます。天気が良ければ、“北陸のハワイ”と呼ばれる水島まで見えますよ」

天井を見上げると、先ほど外から



①新幹線ホームからの眺め ②③在来線特急専用ホーム ④新幹線ホームについて説明する澤口所長

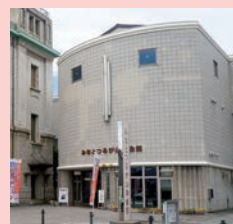


鉄道・運輸機構だより 2023 Summer 12

気比神宮例大祭で巡行する山車を いつでも見られる みなとつるが山車会館

毎年9月の気比神宮例大祭で巡行する山車6基を収め、うち3基を実際に見られる展示施設。祭りの様子を紹介するスクリーンシアターでは、迫力ある映像の後に実物の山車がせり出し、祭りの臨場感をいつでも味わうことができる。敦賀駅コンコースの壁に再現された水引幕が見られる。

福井県敦賀市相生町7-6 / TEL.0770-21-5570 / 開館時間 10:00～17:00 / 月曜（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、12月29日～1月3日休 / 入館料 300円（高校生以下無料） / <https://tsuruga-yama-museum.jp/>



みなとつるが山車会館（上）山車会館に展示されている山車（右）





①船のキャビンイメージした待合室 ②③新幹線ホーム



佐野主任（上）
施工状況を確認する澤口所長と佐野主任（下）

見た大屋根の構造がよくわかる。

「駅自体は、ラーメン構造の土木躯体のうえに駅上家を載せる、実績

のある標準的な構造を採用しています。一方で、この大屋根部分のように、部材を斜めに配置してデザイン性を高めた駅はあまり例がなく、当駅の大きな特徴となっています」

ホーム全体を船に見立てる

ここで、澤口所長はいったんライターのもとを離れた。代わって案内してくれたのが、入社6年目、敦賀に来てまもなく3年になる佐野慶輔主任だ。大学で建築工学を学び鉄道建設の世界に足を踏み入れた31歳。学生時代から公共施設の整備に興味があり、鉄道・運輸機構（JRTT）に関心を持ち勉強して採用試験に臨むと、出会いがあった。「採用試験の担当者がとても尊敬できる方だったのです。その人に憧れて、入社に至りました」

今はJVの方々と密に連絡をとる工程管理と施工確認が主な仕事であり、将来は新幹線の駅を一から設計するのが夢だ。

新幹線ホームを歩くと、木目調の床タイルが目に入った。

「この駅は、ホーム全体を船に見立ててデザインしています。この床は、船の甲板をイメージしたものです。この待合室を見てください」

佐野主任が言った。ホーム中ほどにある待合室は、大型の窓の四隅が曲線を描いている。

「この待合室や喫煙室などは、船のキャビンに見立てています。上の換気塔は、煙突を表現しています。これはJRTTの職員がデザインしたものです」

敦賀駅のデザインは、多くの整備新幹線の駅と同様、パブリック・イ

ンボルブメントという市民参加型の手法がとられた。まず、2017年1月に、敦賀市がデザインコンセプトを「空にうかぶ～自然に囲まれ、港を望む駅～」と決めてJRTTに提案。このコンセプトに基づいて、JRTTは同年11月に3つのデザイン案を敦賀市に提示した。

敦賀市では、市民フォーラムを開催したり、市内の小中学校や高校で生徒たちから意見を聞くといった市民参加による意見交換を重ね、2018年2月、デザイン案をJRTTに推薦。その後、JRTTではさらに多くの人から意見を聞き検討を重ね、デザインを深めていった。こうして多くの人々の思いを取り入れた北陸新幹線敦賀駅。駅周辺の景観にもマッチして、敦賀市の新しい顔として定着しつつある。

2012年6月に、金沢・敦賀間に着工してから11年。いよいよ、建設工事は大詰めだ。「駅本体の工事はほぼ完了しましたが、まだ最終的な工程が残りの、その後は各種検査が控えています。気を緩めず、まずは安全第一で予定通り開

業を迎えたいですね」

相鉄・東急直通線に続き、開業を見届けることになりそうな澤口所長が、静かな口調で語った。北陸新幹線の整備は、いよいよラストスパートだ。



敦賀駅西口の外観

JV紹介

土木部門と連携が大切！ 新幹線の駅建設に携わる一生ものの仕事

鹿島・竹中土木・前田産業特定建設工事共同企業体
北陸新幹線、敦賀駅新築 JV 工事事務所

加藤 美津夫 副所長
阿部 隼輔 主任

敦賀駅の建設は鹿島・竹中土木・前田産業 JV が行っているが、建築分野は主に鹿島建設が担当している。敦賀駅新築 JV 工事事務所の加藤美津夫副所長は、この道30年のベテランだ。地元福井県の出身で、工程管理をはじめ20社以上に及ぶ業者の調整などの業務を行っている。

「マンションや工場、病院など、これまでさまざまな建築物を担当してきましたが、整備新幹線の駅は初めてです。敦賀駅の場合、竹中土木さんがつくられた土木躯体、つまり高架橋の上に私たちが駅舎を建てるというのが、他の現場にはない特徴です。土建一体の連携が大切で、冬の厳しい気候を見越した工程管理も重要でした」（加藤さん）

もう1人の阿部隼輔主任は埼玉県出身の10年目。以前は、現在も進行中のJR御茶ノ水駅の改良工事を担当していた。

「御茶ノ水駅は営業線のすぐ上で施工する難しさがありました。新幹線は高速鉄道なので、各種の規格がよりシビアで正確性を求められます。また、敦賀は海からの風が強いので、その対策も必要です」（阿部さん）

加藤さんにとっては地元福井の新幹線建設ということで、思いもひとしおだ。

「やはり地元の新幹線が来るというのはうれしいです。自分の子どもや孫の世代まで残る仕事というのは、やり甲斐がありますね。また敦賀は歴史もあって、とてもコンパクトにまとまった魅力あるまちです。ぜひ、新幹線で多くの方に訪れてほしいですね」（加藤さん）

「新幹線の駅舎をつくる仕事って、一生に一度あるかないかだと思います。そう考えると、ワクワクしますね」（阿部さん）

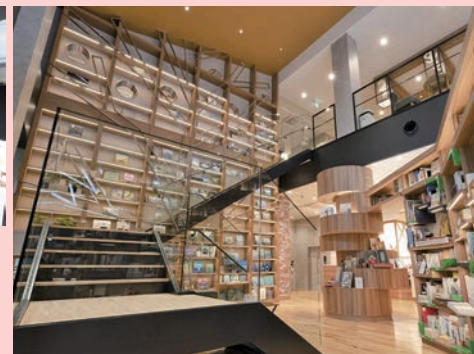
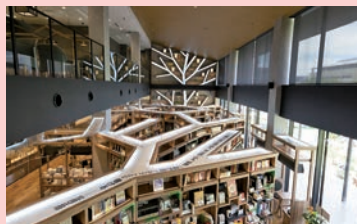


加藤副所長（左）と阿部主任（右）

Book Store 敦賀駅前に知的体験空間がオープン ちえなみき

敦賀駅西口に、2022年9月1日、全国的にも珍しい公設書店「ちえなみき」がオープンした。丸善雄松堂、編集工学研究所といった本の目利きによる、新刊だけでなく古今東西の良書3万冊を販売している。敦賀のひとと活動を、書籍を通して紹介する「本びと」コーナーやカフェスペースもあり、駅前のにぎわい拠点として注目されている。

福井県敦賀市鉄輪町1-5-32 otta 内／TEL.0770-47-5606／開館時間 10:00～20:00
／水曜休（祝日の場合は翌日）
<https://chienamiki.jp/>



吹き抜けにある樹木のオブジェも見ものだ（左上）
店内にはさまざまな形の読書スペースも設けられている



地域を訪ねて～愛知環状鉄道【愛知県】～

愛知県中央部 4 市を結ぶ、通勤・通学客輸送で活気あふれる都市間鉄道

都市間輸送を主とする愛知環状鉄道。岡崎市、豊田市、瀬戸市、春日井市を結び、多くの通勤・通学客の重要な足となっている。愛知県も舞台となる 2023 年 NHK 大河ドラマ「どうする家康」の放映もあり、利用客の掘り起こしにも注力している。

文・写真・高瀬文人（ジャーナリスト）

永覚・末野原間を走行する 2000 系電車



矢作川橋りょうを渡る 2000 系電車

対応すべく、JRTT によって 2008 年に複線化された。岡崎・高蔵寺間を走る列車の間に、新豊田・三河豊田間のシャトル列車が挿入され、7 時半からのピーク時には 1 時間に 8 本もの列車が走っている。

通勤・通学客の利便性を向上

愛知環状鉄道（愛環）の前身となる国鉄岡多線は、1976 年に部分開業したが、延伸線を建設中に国鉄の経営危機に見舞われた。そこで 1988 年に愛知県と岡崎市・豊田市・瀬戸市・春日井市の 4 市を主体に、第三セクターとして再出発した。「その意味でも地域の足という役割をしっかりとらせる経営の持続が使命です」。

平田雅也社長



代表取締役社長はこう語る。愛環の特徴は都市間輸送だ。岡崎・高蔵寺間を結ん

で開業当初から計画を上回り、累積赤字を 5 年で解消させた。その後、JRTT によって沿線開発の進展に伴う所要時間短縮等、旅客の利便性向上を図る輸送力増強整備事業工事が行われた。また、「2005 年日本国際博覧会（愛知万博）」のための国際博覧会対応施設整備工事が八草駅（当時は「万博八草駅」）を拠点に行われ、名古屋駅からの直通列車が多数運転され



中水野・高蔵寺間の市街地を走行する電車



沿線で花火大会が開催される際には臨時ダイヤが運行される

愛知環状鉄道株式会社

- 設立 1986 年 9 月 19 日
- 区間 岡崎・高蔵寺間 45.3km
- <https://www.aikanrailway.co.jp/>

部分複線化で朝の高頻度運転を実現

朝 7 時半、愛知環状鉄道の豊田市のペデストリアンデッキには、名古屋鉄道三河線と豊田線が乗り入れる豊田市駅から乗り換える人の流れが続く。デッキから直接上りホームに行ける自動改札専用口を通過して、次々と 4 両編成の乗車位置に並んでいく。

岡崎行き 4 両の電車が発車するとすぐに反対側の下り線にヘッドライトが輝く。2 両の「あさシャトル」だ。電車は他の線路に移動するための「渡り線」を利用して上りホームに直接入線し、折り返し

三河豊田行きとなる。7～9 分間隔で 4 両、2 両編成が交互に発車するが、通勤客は慣れた様子でそれぞれの乗車位置に並び、整然と車内に吸い込まれていく。

新豊田・三河豊田間は通勤客の増加に

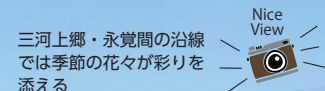


朝のラッシュ時に新豊田駅に入線する「あさシャトル」。三河豊田駅までを複線化し、大都市通勤鉄道並みの高頻度運転を実現している

愛知環状鉄道路線図



八草駅の外観。愛知高速交通東部丘陵線（リニモ）の乗換駅になっている



三河上郷・永覚間の沿線では季節の花々が彩りを添える





八草駅のリニモ乗り換え通路に続く階段にはイラストが描かれている

る大輸送も実現させた。

片側3扉に固定セミクロスシートを備える2000系電車は保線の行き届いた線路を最高時速110kmで走る。沿線には多くの大学・高校が集まっていて、朝から夕方にかけて通学する学生の姿が多数見られる。

同社が交通系ICカードを導入したのは2019年と新しい。比較的規模の小さい駅のホームには簡易改札機が設けられ、車掌はホーム上で乗車券の集札に加えて乗客のタッチを確認する。また、通勤・通学時間帯以外を無人としており、運賃の精算対応も車掌が行っている。

利用客の掘り起こし

「第三セクターの優等生」と言われる同社だが、コロナ禍が経営に大きな打撃を与えている。「令和4年度、利用客数は前年度比約9%の増加がありましたが、コロナ禍前に比べると約79%の回復に過ぎません。特に通勤利用の戻りが鈍く、これはリモートワークの定着が影響していると思われます」（平田社長）

そこで、現在力を入れているのが観光振興だ。愛環沿線の名所や文化・観光施設などを巡って沿線の魅力に触れていただくため、沿線を散策する、「愛環沿線ウォーキング」を通年で開催している。これは全4コースを踏破し、ゴール証明済の全コースマップを提示した方には景品を進呈するというもの。さらに土日限定のフリー乗車券「土日に乗ろうのりのり1dayパス」の発売など、通勤・通学客以外の沿線住民への定着も図っている。

親しまれる鉄道を目指す

同社では以前より地域に親しまれる鉄道を目指しており、近年ではラッピングトレインが利用客を楽しませている。現在は愛知万博が行われた「愛・地球博記念公園」



NHK大河ドラマ「どうする家康」のラッピングトレインの車内



「どうする家康」の舞台の1つである岡崎城（上）
岡崎公園内にある「どうする家康 岡崎大河ドラマ館」（下）

に2022年11月にオープンした「ジブリパーク」への利用客を歓迎するため、株式会社スタジオジブリ提供のデザインと、NHK大河ドラマ「どうする家康」のラッピングトレインが走行している。徳川家康役の松本潤さんが描かれたラッピングトレインは遠方からも運転予定の問い合わせが多く寄せられるという。

「“愛環はマイレール”と地域の皆さんに愛着を持っていただける鉄道に」と平田社長が語った。それを物語るのが社員一人ひとりの創意工夫だ。乗務員が手作りの「でんしゃカード」を子どもたちに

手渡したり、受験や卒業シーズンには学生を励ます手作りの装飾が駅構内に施される。また、つばめが駅に巣を作る季節には、巣の下通路に利用客がふんを避けるための囲いを設けるとともに、つばめが育つ写真を展示して、乗客に理解を求めている。さらに最近では開業35周年を記念して、保線や電力などの仕事を解説するパネルを巡回展示している。

こうした地域に溶け込もうとする地道な活動と、社員の温かい姿勢が利用客にも伝わり、“愛環はマイレール”意識は確実に地域に浸透している。



駅構内に展示されている「どうする家康」のポスター



「どうする家康」のラッピングトレイン

御朱印の鉄道版、鉄印



御朱印の鉄道版である「鉄印」は、2020年に第三セクター鉄道等協議会に加盟する鉄道会社と関係会社が連携し、沿線地域の振興を目的として「鉄印帳」の販売とともに記帳をスタートした。鉄印帳を購入して、鉄道会社の指定窓口で乗車券の提示と記帳料を支払うと各社のオリジナル「鉄印」がもらえるという仕組み。

愛環も参加し、工夫を凝らしたさまざまな鉄印を開発している。現在、記帳できるのは「通常版」のほか、大河ドラマ「どうする家康」ロゴライセンス商品、天竜浜名湖鉄道コラボ「家康公」鉄印、浦野酒造コラボ鉄印、アニメ「シキザクラ」コラボ鉄印、桃太郎電鉄 ver. 鉄印の6種類。記帳できる駅や時間はそれぞれ異なるので、確認が必要だ。

※「鉄印帳」は株式会社旅行読売出版の登録商標です。

「鉄印帳」のために用意された愛環のさまざまな鉄印（左）
乗務員手作りの「でんしゃカード」は子どもたちに大人気（右）



ジブリパークへの乗換駅、八草駅に停車するジブリパークをイメージしたラッピングトレイン

金沢・敦賀間の
レールが1本に！

来春完成・開業予定！

北陸新幹線（金沢・敦賀間） レール締結式を開催

5月27日、芦原温泉駅にて北陸新幹線（金沢・敦賀間）レール締結式が執り行われました。

北陸新幹線（金沢・敦賀間）は石川県5市町、福井県7市町を經由する工事延長約125kmの区間です。2012年6月に工事実施計画が認可（福井駅部の工事認可は2005年4月）され、同月に工事を着手し、2024年春の完成・開業を予定しています。

北陸新幹線は1997年10月に高崎・長野間が、2015年3月に長野・金沢間が先行開業しており、総延長は約345kmとなっています。

今回予定している金沢・敦賀間の開業により、高崎からの総延長は約470km、東京からは約580kmとなります。

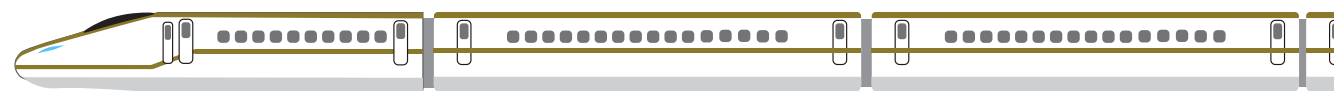
金沢・敦賀間におけるレール敷設工事は2018年11月に石川県の白山総合車両所付近から開始され、125kmに及ぶレールは約5年の歳月を経てようやく締結されました。

式典では、地元の小学生やあわら温泉女将の会の皆さんによるくす玉開披のほか、レール締結では、紅白に飾られたレンチで「エイッ、エイッ、エイッ」の掛け声とともにボルトを締め、レールを固定しました。

レール締結後には、「祝 北陸新幹線 金沢・敦賀間 レール締結式」と書かれたマークを付けたモーターカーが発進し、来場者の大きな拍手に包まれながら1本につながったレールの上を走行しました。

今後は、新幹線が安全に走行できるかを点検する監査・検査に入ります。引き続き安全第一で工事を進めてまいります。

①1本につながったレールを走行するモーターカー ②藤田理事長による主催者挨拶 ③テープカットの様子 ④くす玉開披の様子 ⑤北陸新幹線（金沢・敦賀間）各駅の紹介パネルを設置 ⑥レール締結の様子



ニコニコ超会議 2023

超鉄道×JRTT

今回の「超鉄道」は、約10時間半の生放送ロケとなっています！

ニコニコ超会議とは

ニコニコ超会議は2012年より開催している「ニコニコ動画のすべて（だいたい）を地上に再現する」をコンセプトに開催されるユーザー主体のニコニコイベントです。



※スマートフォンでのタイムシフト視聴はアプリ（無料）が必要です。

「超鉄道」北陸新幹線延伸区間潜入ロケはこちらから！

木といった資機材を運搬するために軌道上を走行するトロを見学していただきました。

いよいよ開業まで1年を切った北陸新幹線。今回特別に制作会社の協力のもと、皆さんにニコニコ超会議「超鉄道」の感想をうかがいましたのでご紹介します。

プロデューサー

川久保 篤さん（株式会社ドワンゴ）



JRTTさんとは今回で2回目ですが、昨年の西九州新幹線で良い経験をさせていただき、今回は踏み込んだカタチで企画を立てました。何度も打ち合わせを行い、ようやく生放送の日を迎えることができました。この企画はドワンゴ側だけではなく、JRTTさんやJR西日本さんの協力があって初めて成立します。関係者全員が「この企画を成功させたい！」という強い気持ちが1つになったからこそだと思います。

ディレクター

田中 匡史さん（株式会社エスピーオー）



今の生活があるのは、JRTTさんのおかげです。普段私たちは、当たり前のように駅に向かい、当たり前のように列車に乗って目的地に移動します。そんな当たり前の光景が、来年春には見られるんだと思うと、感動してしまいました。昨年の西九州新幹線開業前に行った生放送。もちろん当時はお客さんの姿はなかったですが、今は多くの方が駅や列車を利用している…そこには「笑顔」がいっぱい咲いています。来年春には北陸エリアにも満開の笑顔が咲くはず！



南田 裕介さん
(ホリプロマネージャー)

吉川 正洋さん
(ダーリンハニー)

岡安 章介さん
(ななめ 45°)

2024年春の完成・開業を目指して工事が進む北陸新幹線（金沢・敦賀間）。昨年に続き、株式会社ドワンゴが主催する「ニコニコ超会議 2023」でレアな鉄道情報を発信する超会議恒例の「超鉄道」企画に参加しました。

この企画は吉川正洋さん、岡安章介さん、南田裕介さんに北陸新幹線の延伸区間である「金沢・敦賀」間の新駅舎6駅などを巡っていただき、ニコニコ超会議でしか見られない工事の様子をご紹介しました。また、南越保守基地では、軌陸装置により軌道上をタイヤで走行できる軌陸車、レールや枕

制作会社に聞きました！ ニコニコ超会議の魅力



ニコニコ超会議「超鉄道」に参加されて、地域の皆さんの雰囲気など感想を聞かせてください



今回見学させていただいた各駅には地元でつくられたものがたくさん取り入れられていて、**細部にまでこだわっている**ことがよく分かりました。とても勉強になりました！



地域の皆さんにも出演いただきましたが、**北陸新幹線開業への想い**があふれていました！



沿線自治体のキャラクターも**エリアの魅力**がにじみ出ていましたね！



今回は**約7万7,000人**の皆さんにご視聴いただきました。北陸新幹線は福井県・石川県のみならず、**全国から注目されているプロジェクト**だと思います！



開業を楽しみに待っている皆さんがとにかく**熱い**！



ニコニコ超会議「超鉄道」を通じて発見したJRTTの良いところを教えてください



今回は職員の皆さんの人間味ある姿を見ることができました。私たちがボケたときに突っ込んでいただいたり（笑）生放送ということで緊張されたと思いますが、型通りではなく**めちゃくちゃ良いロケ**でした！



あれやっちゃダメ、これやっちゃダメと言われると思っていましたが、トロにも乗せていただきました！



少し固いイメージがあり、誤解されている方もいらっしゃるかもしれませんが、今回のロケを通じて視聴者の皆さんにJRTTを知っていただく良い機会になったと思います。



最後にJRTTにメッセージをお願いします



これからも皆さんが**ワクワクする**ようなお仕事を期待しています！北陸新幹線敦賀延伸を楽しみにしています！



本当に**夢のある仕事**だと思います！



私たちの**夢を実現**されるお仕事だと思います！ご苦労も多いと思いますが、これからもよろしくお願いします！

今回のニコニコ超会議「超鉄道」企画では、沿線自治体のキャラクターも登場しました！



小松市イメージキャラクター
「カブッキー」



福井市キャラクター
「福いね！くん」



敦賀市公認キャラクター
「ツメガキ」(左)と「よっしー」(右)